

令和7年  
2025年

11月11日  
火曜日

第11831号

# 食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日  
第三種郵便物認可

購読料 (前納)  
年間 82,080円  
(税込み)  
6か月 42,120円  
(税込み)

本紙は関連企業・団体との  
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社  
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10  
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社  
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48  
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局  
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12  
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



- ▶ [全国の食肉推定在庫・9月] 全在庫は前年同月比2・0%減 ..... P 2
- ▶ 丸大食品が26年3月期第2四半期決算を発表 ..... P 3
- ▶ 米国で鳥フル、家禽肉等輸入一時停止 ..... P3
- ▶ [牛肉需給動向・9月] 推定出回り量は前年比2・3%増 ..... P 4
- ▶ 「国際畜産総合展2027 from IPPS」を愛知県国際展示場で開催ー中央畜産会 ..... P 4~5
- ▶ 鹿児島肉牛枝共、GCは中村さん、福永産業が落札 ..... P 5
- ▶ 松阪牛共進会最優秀賞1席に浜口和人さん、中村畜産が購買 ..... P5
- ▶ 新潟県胎内市の家禽農場で鳥フル、国内4例目ー農水省 ..... P 5
- ▶ 食肉事業は販売の維持拡大、在庫管理の徹底進めるー日本ハムの中間決算会見③ ..... P 6
- ▶ タイソンが第4回タイソンジャパン2025ゴルフコンペを開催 ..... P 6~7
- ▶ [豚肉需給動向9月] 推定出回り量は2・3%増 ..... P 7
- ▶ 【輸入副生物現物相場】気温下がり白物の動き良化も、依然、動きは焼き材中心 ..... P 8
- ▶ 鶏笑「鶏笑 高島平店」を11日オープン ..... P8
- ▶ [資料]2025年9月の食肉輸入通関実績⑪ ..... P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 10日 ..... P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 10日 ..... P11

## 注目のヘッドライン

### 【全国の食肉推定在庫・9月】全在庫は前年同月比2・0%減

農畜産業振興機構が公表した9月分の食肉等の推定月末在庫によると、全在庫は60万8030t(前年同月比2・0%減)と前年同月を下回った。

…詳細はP2

### 丸大食品が26年3月期第2四半期決算を発表

…詳細はP3



**Nipponham Group**  
たんぱく質を、もっと自由に。

### 食肉施設の設計・施工・コンサルタント

— 食肉業界をリードする —



〒110-0016 東京都台東区台東4-20-5  
☎03-3834-1561(代) <https://hanaki-eng.co.jp/>

**【全国の食肉推定在庫・9月】 全在庫は前年同月比2・0%減**

農畜産業振興機構が公表した9月分の食肉等の推定月末在庫によると、全在庫は60万8030t(前年同月比2・0%減)と前年同月を下回った。

前月比では牛肉が2・5%減少、豚肉も1・4%減少したが鶏肉は2・2%増加し、全在庫では0・7%減となった。また、未通関玉は牛肉が前月より4・2%減、豚肉が1・0%減、鶏肉が12・5%減となった。

畜種別では、牛肉の輸入在庫が13万8987t(3・8%減)となり、前月比2・4%減となった。国産在庫は1万431t(7・7%減)となり、前月比0・4%減となった。牛肉全体の推定在庫は14万9418t(4・1%減)となり、前月比2・3%減となった。

豚肉は輸入在庫が21万3175t(6・0%増)と前年同月より増加したが、前月比では1・4%減となった。一方、国産在庫は2万1545t(0・2%減)となり、前月比1・4%減。豚肉全体の推定在庫は23万4720t(5・4%増)と増加したが、前月比では1・4%減と3カ月連続で減少した。

鶏肉の輸入在庫は13万250t(4・6%減)と前年同月より減少したが、前月比では2・8%増となった。国産在庫は3万3879t(2・2%増)となり、前月比でも2・2%増となった。鶏肉全体の推定在庫は16万4129t(3・3%減)となり、前月比2・7%増となった。

2025年9月の食肉の推定在庫

単位:トン、比率%

区分		2025年4月	5月	6月	7月	8月	9月	前月比	前年比	
牛	全在庫	157,922	167,102	169,525	174,977	176,038	171,629	97.5	95.2	
	冷凍品	142,491	150,853	152,595	155,710	158,122	154,354	97.6	95.3	
	冷蔵品	15,431	16,249	16,930	19,267	17,916	17,275	96.4	94.1	
	未通関計	18,454	19,729	22,028	22,827	23,175	22,211	95.8	91.0	
	推定期末在庫	139,468	147,373	147,497	152,150	152,863	149,418	97.7	95.9	
	冷凍品	124,618	131,223	130,776	133,355	135,176	132,354	97.9	95.7	
	冷蔵品	14,850	16,150	16,721	18,795	17,687	17,064	96.5	97.1	
	肉	輸入在庫計	129,540	137,482	138,534	141,821	142,387	138,987	97.6	96.2
		冷凍品	115,770	122,478	122,940	124,186	125,855	123,120	97.8	96.1
		冷蔵品	13,770	15,004	15,594	17,635	16,532	15,867	96.0	96.9
内訳										
国産在庫計		9,928	9,891	8,963	10,329	10,476	10,431	99.6	92.3	
冷凍品		8,848	8,745	7,836	9,169	9,321	9,234	99.1	91.5	
冷蔵品	1,080	1,146	1,127	1,160	1,155	1,197	103.6	99.3		
豚	全在庫	228,382	248,246	255,027	252,869	248,691	245,269	98.6	102.9	
	冷凍品	213,161	233,038	240,637	239,938	235,906	231,914	98.3	103.8	
	冷蔵品	15,221	15,208	14,390	12,931	12,785	13,355	104.5	89.0	
	未通関計	6,608	10,006	10,352	11,365	10,658	10,549	99.0	67.9	
	推定期末在庫	221,774	238,240	244,675	241,504	238,033	234,720	98.6	105.4	
	冷凍品	207,137	223,584	231,130	228,981	225,766	221,828	98.3	106.4	
	冷蔵品	14,637	14,656	13,545	12,523	12,267	12,892	105.1	90.4	
	肉	輸入在庫計	197,256	214,149	220,673	219,105	216,178	213,175	98.6	106.0
		冷凍品	183,304	199,992	207,638	207,098	204,391	200,743	98.2	107.1
		冷蔵品	13,952	14,157	13,035	12,007	11,787	12,432	105.5	90.6
内訳										
国産在庫計		24,518	24,091	24,002	22,399	21,855	21,545	98.6	99.8	
冷凍品		23,833	23,592	23,492	21,883	21,375	21,085	98.6	100.2	
冷蔵品	685	499	510	516	480	460	95.8	87.3		
鶏	全在庫	157,157	160,546	163,032	160,130	164,707	168,371	102.2	95.4	
	未通関計	4,752	5,390	4,421	4,759	4,847	4,242	87.5	62.7	
	推定期末在庫	152,405	155,156	158,611	155,371	159,860	164,129	102.7	96.7	
	肉	輸入在庫計	127,432	128,174	128,818	124,093	126,707	130,250	102.8	95.4
国産在庫計		24,973	26,982	29,793	31,278	33,153	33,879	102.2	102.2	
羊	全在庫	3,424	3,845	4,175	4,214	4,248	3,789	89.2	78.6	
	未通関計	351	385	379	388	265	266	100.4	66.2	
	推定期末在庫	3,073	3,460	3,796	3,826	3,983	3,523	88.5	79.7	
	肉	輸入在庫計	2,909	3,300	3,604	3,641	3,763	3,314	88.1	77.3
国産在庫計		164	160	192	185	220	209	95.0	157.1	
その他	全在庫	18,870	19,962	19,673	19,054	18,629	18,972	101.8	92.0	
	未通関計	660	687	498	659	595	555	93.3	100.2	
	推定期末在庫	18,210	19,275	19,175	18,395	18,034	18,417	102.1	91.8	

## 丸大食品が26年3月期第2四半期決算を発表

丸大食品は10日、2026年3月期第2四半期決算を発表した。それによると、売上高は1202億9千万円(前年同期比1・4%増)、営業利益42億1千万円(46・1%増)、経常利益44億4200万円(41・3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益31億9400万円(25・2%減)となった。

セグメント別の業績の概況は次の通り。なお、同中間連結会計期間から「加工食品事業」セグメントのうち「調理加工食品部門」の一部を「ハム・ソーセージ部門」へ集計するよう変更している。

[加工食品事業] ハム・ソーセージ部門では、発売30周年を節目にパッケージデザインを変更した「燻製屋」シリーズは、主力の「燻製屋熟成あらびきポークウインナー」を中心に販促活動を実施したほか、通年商品として展開の「レモン&パセリ」の拡販や、新フレーバー「ブラックペッパー」を投入し、ラインアップの拡充を図ったことから売上高は堅調に推移した。そのほか、環境に配慮したパッケージ資材を使用したロースハムなどの「たっぷり使える」シリーズや徳用タイプのウインナーの拡販、手軽で割安感のある「フィッシュソーセージ」は売り場の活性化を図り売上拡大に努めた。また、外食向け業務用商品は、業態ごとのニーズを捉えた商品提案などを実施し販路拡大に努めた。以上のことから、同部門の売上高は前年同期比4・8%の増収となった。

調理加工食品部門では、レトルトカレー商品やスープ類などの売上高が伸び悩んだが、健康志向の高まりから消費者ニーズに対応した「サラダチキン」の売上高が堅調に推移した。また、デザート類で量販店向け「SWEET CAFE」シリーズの販売促進を強化したほか、コンビニエンス・ストア向け米飯類の

売上拡大や飲料類の新商品投入などを図り、多角的な拡販に努めた。以上のことから、同部門の売上高は1・3%の増収となった。

以上の結果、加工食品事業の売上高は2・8%増の816億400万円となった。セグメント利益は、原材料価格の高騰、人件費・物流費などのコスト上昇の影響があったが、主力のハム・ソーセージ部門の増収や価格改定の実施、継続的なコスト削減の効果などから、42・6%増の38億1800万円となった。

[食肉事業] 牛肉については、国産牛肉は外食産業向け販売の販路拡大に努めたが、量販店向け販売の販売数量が減少し、売上高は若干前年を下回った。輸入牛肉は豪州産ブランド牛肉の販売強化に取り組んだが、米国産牛肉の相場高による影響から販売数量と売上高が伸び悩み、前年を下回った。豚肉については、外食産業向け販売で業務用商品の売上拡大に努めたが、量販店向け販売は夏場の猛暑による出荷頭数の減少から相場高となったことや、価格競争激化の影響などから売上高が低調に推移し、豚肉全体の売上高は前年を下回った。以上の結果、食肉事業の売上高は1・4%減の386億2300万円となった。セグメント利益は、採算管理を徹底したことなどから、103・1%増の3億8200万円となった。

[その他事業] その他事業の売上高は7・0%増の6200万円、セグメント利益は41・1%減の900万円となった。

なお、通期の見通しは売上高2380億円(前期比1・3%増)、営業利益70億円(28・0%増)、経常利益74億円(22・2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益55億円(0・2%増)に修正している。

## 米国で鳥フル、家禽肉等輸入一時停止

農水省動物検疫所は、米国の家禽飼養施設において高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたことから次の地域から輸出される生きた家禽、家禽肉等の輸入を一時停止したと発表した。

▷ワシントン州スノホミッシュ郡、イリノイ州マディ

ソン郡(停止措置日=11月8日)

▷サウスダコタ州フォーク郡、ビードル郡、マクファーソン郡、スピック郡、ジェロールド郡、ハムリン郡(9月3日)

## 【牛肉需給動向・9月】 推定出回り量は前年比2・3%増

農畜産業振興機構が発表した9月分の牛肉需給動向によると、推定出回り量は6万9484t(前年同月比2・3%増)と前年同月を上回った。このうち国産品は2万7744t(2・7%増)、輸入品は4万1740t(2・0%増)となった。

国内生産量は2万8589t(1・1%増)だった一方、輸入量も3万8340t(0・4%増)と増加した。これにより、推定期末在庫は国産品が1万431t(7・7%減)、輸入品が13万8987t(3・8%減)で合計14万9418t(4・1%減)となった。

牛肉需給表

(単位:トン、( )内前年比%)

年度・月	推定期首在庫	生産量	輸入量	推定期末在庫		推定出回り量		
				輸入品在庫	国産品在庫	うち輸入品	うち国産品	
令和5年	9	160,381 (100.3)	28,100 (100.0)	37,023 (71.3)	143,424 (94.2)	12,902 (94.6)	41,637 (89.8)	26,739 (99.0)
	10	156,326 (94.3)	30,422 (105.4)	40,334 (83.0)	137,851 (90.8)	13,026 (99.5)	45,907 (93.8)	29,462 (103.1)
	11	150,877 (91.5)	35,030 (98.6)	33,409 (84.8)	125,976 (84.0)	12,805 (100.8)	45,284 (109.8)	34,409 (97.7)
	12	138,781 (85.3)	31,557 (99.5)	36,092 (96.4)	117,207 (82.0)	12,619 (99.4)	44,861 (100.6)	30,833 (99.9)
令和6年	1	129,826 (83.5)	27,314 (102.5)	43,264 (108.4)	122,238 (85.3)	11,618 (97.2)	38,233 (96.7)	27,712 (102.8)
	2	133,856 (86.2)	26,904 (101.6)	31,010 (81.6)	117,666 (82.5)	11,442 (92.7)	35,582 (92.0)	26,385 (103.6)
	3	129,108 (83.3)	28,696 (97.3)	38,362 (104.3)	111,229 (81.1)	13,108 (104.1)	44,799 (106.1)	26,259 (92.2)
	4	124,337 (83.0)	31,126 (103.0)	63,202 (93.1)	124,210 (84.0)	11,835 (95.7)	50,221 (87.7)	31,620 (106.5)
	5	136,045 (84.9)	28,272 (103.6)	48,512 (104.4)	128,998 (87.0)	12,269 (100.1)	43,724 (95.2)	27,285 (101.6)
	6	141,267 (88.0)	27,417 (96.5)	47,574 (109.0)	135,344 (91.4)	11,885 (97.1)	41,228 (93.9)	27,029 (97.2)
	7	147,229 (91.8)	32,090 (104.6)	49,342 (127.5)	140,727 (96.0)	11,271 (90.4)	43,959 (109.5)	31,956 (107.2)
	8	151,998 (95.5)	25,883 (96.6)	48,897 (107.1)	147,288 (99.5)	10,966 (88.8)	42,336 (95.7)	25,423 (96.8)
	9	158,254 (98.7)	28,279 (100.6)	38,168 (103.1)	144,550 (100.8)	11,298 (87.6)	40,906 (98.2)	27,026 (101.1)
	10	155,848 (99.7)	31,221 (102.6)	43,933 (108.9)	145,078 (105.2)	11,230 (86.2)	43,405 (94.6)	30,480 (103.5)
	11	156,308 (103.6)	34,984 (99.9)	34,574 (103.5)	136,791 (108.6)	10,867 (84.9)	42,861 (94.6)	34,417 (100.0)
	12	147,658 (106.4)	32,224 (102.1)	39,209 (108.6)	129,801 (110.7)	10,694 (84.7)	46,199 (103.0)	30,631 (99.3)
令和7年	1	140,495 (108.2)	27,305 (100.0)	32,541 (75.2)	126,100 (103.2)	10,131 (87.2)	36,242 (94.8)	27,231 (98.3)
	2	136,231 (101.8)	26,345 (97.9)	29,353 (94.7)	122,960 (104.5)	10,125 (88.5)	32,493 (91.3)	25,602 (97.0)
	3	133,085 (103.1)	28,305 (98.7)	30,955 (80.7)	121,690 (109.4)	10,518 (80.2)	32,225 (71.9)	26,937 (102.6)
	4	132,208 (106.3)	30,580 (98.2)	53,087 (84.0)	129,540 (104.3)	9,928 (83.9)	45,237 (90.1)	30,210 (95.5)
	5	139,468 (102.5)	27,320 (96.6)	48,403 (99.8)	137,482 (106.6)	9,891 (80.6)	40,461 (92.5)	26,505 (97.1)
	6	147,373 (104.3)	27,841 (101.5)	42,220 (88.7)	138,534 (102.4)	8,963 (75.4)	41,168 (99.9)	27,803 (102.9)
	7	147,497 (100.2)	32,112 (100.1)	46,926 (95.1)	141,821 (100.8)	10,329 (91.6)	43,639 (99.3)	29,774 (93.2)
	8	152,150 (100.1)	24,893 (96.2)	43,219 (88.4)	142,387 (96.7)	10,476 (95.5)	42,653 (100.7)	23,884 (93.9)
	9	152,863 (96.6)	28,589 (101.1)	38,340 (100.4)	138,987 (96.2)	10,431 (92.3)	41,740 (102.0)	27,744 (102.7)

## 「国際畜産総合展 2027 from IPPS」を 愛知県国際展示場で開催—中央畜産会

公益(社)中央畜産会は2027年5月19～21日に愛知県国際展示場(愛称:Aichi Sky Expo、愛知県常滑市)で開催する「国際畜産総合展2027 from IPPS」の出展者募集など今後のスケジュールについて、7日、メディア向け説明会を開催した。

「国際畜産総合展2027 from IPPS」は30年余りにわたり催されてきた「国際養鶏・養豚総合展(IPPS)」を継承し、新たに肉用牛、酪農も加えたオール畜産による総合展で、26年1月13日より展示会HP(<http://ipps.gr.jp>)で出展者の募集を開始する。また、25年12月26日までに「出展宣言」し、26年3月31日までに申し込みを行う通常出展者(中央畜

産会中央会員、地方会員、賛助会員を除く)には「早割特典」として5%割引やHPでのロゴ、プロフィール掲載などの特典を設ける。また、これまで出展者のみ可能だった「企業プレゼンテーション」については、プレゼンテーション単体での開催も可能となる。

中央畜産会は「わが国の畜産業が抱える担い手の不足や高齢化、円安による資機材の高騰、研究者・技術者の減少といった諸課題に対処するためには、畜産業に関わる全ての関係者が一堂に会し、最先端の技術・情報などを共有する場を持つことが急務である。国際養鶏養豚総合展が築いてきた実績を基に畜産の総合展へと拡大・発展させることにより、従

来出展のなかった分野からの新規出展を募り、異畜種・異業種間の交流による新たなイノベーションの創出や、研究発表の場を拡充させることが可能となる。これにより新たな研究開発や産学連携による技術実装が図られる。また、高校生・大学生といった若い世代にアプローチすることにより、新たな担い手の育成

といったさまざまな成果が期待できる。世界に向けて日本のオール畜産での技術力を情報発信することにより、日本の畜産業のさらなる発展、ひいては食料自給率の向上へとつなげていきたい」としている。26年10月には出展者説明会を開催する予定だ。

## 鹿児島肉牛枝共、GC は中村さん、福永産業が落札

令和7年度鹿児島県肉牛枝肉共進会(主催=同県経済農業協同組合連合会、柚木弘文会長、出品77頭)が10日、同県南九州市のJA食肉かごしま南薩工場で開催され、審査の結果、最高位のGC(グランドチャンピオン)に中村優志さん出品の「美華福」号(父「梅華福」、2代祖「美国桜」、3代祖「華春福」、枝肉重量約584kg、生後日齢914日、BMS No.12)が輝いた。同氏の受賞は初めてで、受賞コメントで同氏は「今回の受賞は家族の支えとJA関係者の指導の成果。今後も入賞できるよう肉牛の飼養管理に努めていきたい」と喜んだ。

一方、農協別にその成果を競う地区別団体戦は出品14頭のうち最優秀賞11頭を出品したJA鹿児島いずみが団体優勝を獲得。表彰式後の競りでは最終上場を飾ったGC牛を福岡県の福永産業が税抜き単価8500円の最高値で競り落とすなど盛況裏に幕を閉じた。

その他、上位入賞者と購買者は次の通り。カッコ内は落札単価、敬称略。▷最優秀賞2席(マーケットニーズ賞)=加治佐畜産、ヨシオカ(5500円)▽同3席=鶴喰康行、JA全農ミートフーズ(4500円)

## 松阪牛共進会最優秀賞1席に浜口和人さん、中村畜産が購買

第68回松阪肉牛枝肉共進会が10日、東京食肉市場で開催され、黒毛和牛雌牛48頭が出品された。厳選なる審査の結果、最優秀賞1席に選ばれたのは浜口和人さんの出品牛で、父は「丸若土井」、母の父「芳悠土井」。月齢59カ月という長期肥育で枝肉重量453kg、格付A5、BMSNo.12、ロース芯面積62cm<sup>2</sup>、バラの厚さ7.0cm、歩留基準値74.3の好成績となり、(株)中村畜産がキロあたり1万4832円で購買した。

東京で行われるこの共進会は、松阪牛の小売業者や流通業者らでつくる松阪肉牛協会(会長=竹上真人松阪市長)が、松阪牛の名声保持と優秀性を宣伝

することを目的に毎年開催している。そのほかの最優秀賞牛出品者は次の通り。入賞牛はすべてA5。

最優秀賞2席 伊藤牧場(枝肉重量450kg、BMS No.12、単価1万4739円、購買者=中村畜産)▷3席 堀坂(475kg、No.12、6703円、吉澤畜産)▷4席 西岡伸之(508kg、No.12、6157円、ミートナイトウ)▷5席 なかお畜産(505kg、No.11、5555円、吉澤畜産)▷6席 同(479kg、No.12、5095円、マルヨシ商事)▷7席 伊藤牧場(383kg、No.11、4997円、吉澤畜産)▷8席 西村牧場(515kg、No.12、4514円、ニイチク)

## 新潟県胎内市の家禽農場で鳥フル、国内4例目一農水省

新潟県胎内市の家禽農場で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜(今シーズン国内4例目)が確認さ

れた。これを受け、同農場の約28万羽の採卵鶏が殺処分となる。

## 食肉事業は販売の維持拡大、在庫管理の徹底進める —日本ハムの中間決算会見③

日本ハムが4日に行った、2026年3月期第2四半期決算会見での細谷信博常務執行役員食肉事業本部長(写真)による食肉事業本部の説明内容は次の通り。

第2四半期決算は発表の通り増収増益となった。増収については、どの畜種も相場が上昇しており、これを適正価格で販売してきた結果が表れている。上期の事業利益の増減要因では、外部環境のプラス影響が77億円と大きくなっている。マイナス要因である経費は40億円、内部改善によるプラス影響は34億円なので、経費の上昇分が内部改善によるコスト削減を上回っている。この他、海外の食肉事業(豪州事業および輸入食肉事業内の海外事業を含む)が33億円のプラス要因となった。

食肉の販売を担うフード会社の売上数量実績は全体で前年同期比100%(金額は104%)となった。上期は相場高で苦しい環境だったが、前年同期の実績を維持している。販路別では主要な量販店が101%、外食が105%と伸ばしている。各畜種とも国産、輸入の両方を取り扱っており、鶏肉は相場上昇で売りやすい環境とはいえませんが、国産(101%)、輸入(105%)共に販売数量を伸ばした。

上期で厳しかったのは輸入食肉事業で、前年同期比マイナス31億円となった。仕入れの見直し、主には在庫の削減を進めている。また、数字には表れていないが、内部改善は進展しており、コントロールできるようになっている。「まずは仕入れる」という体制から、「市場で何が売れているのか分析してから仕入れを行う」という体制にシフトしており、下期にはこの効果がさらに出てくると期待している。生命線であるフード会社の販売では、第2四半期に前年同期と比較した



マイナスが縮んでおり、環境のしわ寄せがきやすい部門でキャッチアップが進んでいる。10月末までの状況はさらなる回復傾向であり、下期の販売は前年以上のものになると考えている。

食肉事業の通期見通しは、売上高1兆円(前年比4・5%増、前回※第1四半期時予想=9700億円)、事業利益495億円(45・6%増、445億円)、このうち豪州事業113億円(334・6%増、61億円)、事業利益率5・0%と上方修正している。

下期の事業環境から、通期事業利益の分析では、外部環境が引き続き追い風であることに加え、内部改善が経費コストの上昇分を上回る見込み。内部改善の内容として、最も大きいのは販売数量を落とさないこと。国産鶏肉では社外調達数量の増加に伴うシェア拡大による利益確保、国産豚肉では生産・処理頭数の増加に加え、外食など新規販売先の拡大を見込む。輸入食肉では、市場環境を踏まえた調達と販売で、牛・豚・鶏の畜種ミックスの最適化を図る。販売物流ではエリア別の販売戦略や、加工品販売を加速。相場高騰の中で最適な価格転嫁を実施する。(連載終わり)

## タイソンが第4回タイソンジャパン 2025 ゴルフコンペを開催

タイソン・インターナショナル・サービスセンター・インク・エイシア(以下、タイソン)は8日、第4回タイソンジャパンゴルフコンペ2025をJゴルフ鶴ヶ島(埼玉県日高市)で開き、商社、メーカーら総勢56人が

プレーに参加した。競技は18ホールストロークプレイハンディキャップ戦で行われ、栄えある優勝は大東港運(株)の二瓶昭夫氏(写真中央)が輝いた。また、ベストグロは(株)二葉の鈴木英明氏(OUT40、IN39、

Total79)が獲得した。

タイソンの大木哲日本支社長(写真右)は、「第4回目のコンペを開催できたことに感謝している。食肉業界は厳しい状況が続いていることから、アメリカンビーフ・ポークの消費拡大に向けて、本日の参加企業には一層の協力をお願いしたい」とあいさつ。続いて、チャド・ジェンセント氏(写真左から2番目)が乾杯の音頭を取り表彰式と親睦会に入った。

表彰式では、ニアピン賞、ドラコン賞などを発表。続いて上位入賞者が読み上げられ、記念品が贈呈された。上位入賞者は次の各氏。▷優勝=二瓶昭夫(大東港運)▷準優勝=松澤憲一(マルハニチロ)▷3位=太田臣人(豊通食料)

優勝した二瓶氏は「物流業界と食肉業界は厳しい



アゲンストの風が吹いているが、次回の開催までにはフォローの風になるように協力していきたい」と述べた。懇親会では参加者が有意義な時間を共有した。

## 【豚肉需給動向9月】 推定出回り量は2・3%増

農畜産業振興機構が発表した9月分の豚肉需給動向によると、推定出回り量は15万356t(前年同月比2・3%増)となった。このうち国産品は7万1134t(2・8%増)と増加、輸入品も7万9223t(1・9%増)と増加した。

また、国内生産量は7万991t(3・3%増)、輸入量は7万6220t(3・1%減)となった。これにより、推定期末在庫は国産品が2万1545t(0・2%減)、輸入品が21万3175t(6・0%増)で合計23万4720t(5・4%増)となった。

豚肉需給表

(単位:トン、( )内前年比%)

年月	生産量	輸入量	推定期末在庫		推定出回り量		
			輸入品在庫	国産品在庫	うち輸入品	うち国産品	
令和5年	9	69,500 (95.5)	61,727 (85.1)	203,477 (99.5)	21,452 (110.7)	75,954 (99.9)	68,945 (93.6)
	10	78,467 (103.9)	70,100 (92.5)	192,812 (98.3)	19,689 (100.0)	80,765 (96.0)	80,064 (106.6)
	11	82,650 (101.9)	74,813 (85.1)	184,253 (94.2)	20,154 (107.5)	83,372 (94.3)	82,084 (100.2)
	12	81,152 (101.9)	67,663 (98.3)	170,120 (91.8)	21,381 (107.9)	81,796 (103.5)	79,774 (101.7)
令和6年	1	80,283 (103.7)	72,027 (96.2)	173,172 (91.8)	20,836 (112.4)	68,975 (96.4)	80,748 (102.7)
	2	77,558 (106.3)	64,527 (90.6)	165,686 (87.6)	21,439 (107.7)	72,013 (101.7)	76,853 (107.5)
	3	77,333 (94.7)	74,351 (107.7)	166,119 (87.6)	23,117 (114.3)	73,918 (107.8)	75,518 (93.0)
	4	78,976 (107.0)	98,780 (90.2)	174,059 (85.3)	22,670 (110.2)	90,840 (95.5)	79,317 (108.2)
	5	76,183 (100.1)	94,087 (104.9)	189,925 (84.8)	24,239 (120.0)	78,221 (111.9)	74,520 (97.6)
	6	66,309 (90.2)	81,660 (100.4)	193,156 (85.8)	24,750 (126.4)	78,429 (98.0)	65,690 (88.9)
	7	71,674 (105.0)	86,155 (115.1)	195,529 (88.8)	23,227 (111.9)	83,782 (104.8)	73,096 (109.2)
	8	65,646 (93.5)	84,078 (113.8)	200,290 (92.0)	22,108 (105.1)	79,317 (104.1)	66,669 (95.5)
	9	68,742 (98.9)	78,666 (127.4)	201,197 (98.9)	21,580 (100.6)	77,759 (102.4)	69,187 (100.4)
	10	79,514 (101.3)	86,742 (123.7)	201,922 (104.7)	21,384 (108.6)	86,017 (106.5)	79,588 (99.4)
	11	78,376 (94.8)	78,216 (104.5)	194,797 (105.7)	21,389 (106.1)	85,341 (102.4)	78,264 (95.3)
	12	80,655 (99.4)	76,518 (113.1)	185,736 (109.2)	22,458 (105.0)	85,579 (104.6)	79,418 (99.6)
令和7年	1	79,908 (99.6)	80,505 (111.8)	190,508 (110.0)	23,536 (113.0)	75,733 (109.8)	78,746 (97.6)
	2	72,607 (93.6)	71,911 (111.4)	192,819 (116.4)	24,121 (112.5)	69,600 (96.6)	71,884 (93.5)
	3	76,052 (98.3)	65,956 (88.7)	192,115 (115.6)	24,424 (105.7)	66,660 (90.2)	75,606 (100.1)
	4	77,457 (98.1)	93,904 (95.1)	197,256 (113.3)	24,518 (108.2)	88,763 (97.7)	77,266 (97.4)
	5	73,100 (96.1)	90,460 (96.1)	214,149 (112.8)	24,091 (99.4)	73,567 (94.0)	73,406 (98.6)
	6	68,598 (103.5)	83,731 (102.5)	220,673 (114.2)	24,002 (97.0)	77,207 (98.4)	68,560 (104.4)
	7	69,871 (97.5)	82,687 (96.0)	219,105 (112.1)	22,399 (96.4)	84,255 (100.6)	71,374 (97.6)
	8	63,753 (97.1)	74,022 (88.0)	216,178 (107.9)	21,855 (98.9)	76,949 (97.0)	64,151 (96.2)
	9	70,991 (103.3)	76,220 (96.9)	213,175 (106.0)	21,545 (99.8)	79,223 (101.9)	71,134 (102.8)

## 【輸入副生物現物相場】 気温下がり白物の動き良化も、依然、動きは焼き材中心

この時期は、東北地方などでは冬の訪れを感じる地域もある一方で、西日本エリアでは依然として20℃を上回る暖かい地域も多いといった形で、気候の差が非常に大きく、売れ筋もまちまちだが、総じて白物やアキレス・テールといったおでん商材よりも焼き材中心の動きが続いており、相場は主要アイテム中心に強含みの展開。

暦の上では需要の端境期だが、今年は夏が長く続いたこともあり、量販店の売り場についても「鍋物商材はもちろん並べるが、売り場の基本は焼き材中心のまま。すでにクリスマスの飾り付けを進めており、このままハレの日商材として、総菜類ではローストビーフ、精肉ではステーキやすき焼き用スライス、厚切りタン・ハラミなどを売り込んでいきたい」（大手量販店バイヤー）という声もきかれる。

量販店としても、牛肉販売の売り上げが年間を通じて苦戦する中、単価の安い白物を強く売り出すよりも、普段使いの商品は、トンテキのメガパックなどを中心に据えることで1点当たりの単価を維持したいといった思惑が働いているようだ。これから下旬にかけては年末用の手当ても進むため、タンやアウトサイドスカートはジリ上げの展開が見込まれる。白物は強もちあい。アキレスや牛テールなどのおでん商材が本格的に動くのは来月以降か。

【輸入副生物現物相場】

円/kg、税抜き

商品名	原産地	規格	価格	気配
<b>【フローズン】</b>				
牛タン	米国	グラス	2700~2900	→
	豪州		2500~2800	→
	欧州	グラス	2300~2700	→
ハンギングテンダー（サガリ）	米国	チョイスプライム	2000~2100	→
	メキシコ		1800~	→
アウトサイドスカート（ハラミ）	米国	チョイスプライム	3100~3300	→
	メキシコ		-	-
シンスカート、シックスカート	豪州	バルク	1200~	→
シンスカート（皮なし）	豪州		1500~	→
レバー	豪州		320~	
	米国		350~	→
トライプ	-	1.5UP	-	→
	豪州	700gUP 500gUP	- -	↓ ↓
スモール	米国		600	→
ラージ	米国		600~700	→
	豪州		600~700	→
アキレス	米国		1200	→
テール	豪州		1000~1400	→
メンブレン	豪州		600~	→
<b>【チルド】</b>				
牛タン	米国	グレイン	2800~3000	→
	豪州		2500~2800	→
牛タン（ムキタン）	米国		4600~4900	→
	豪州		-	→
ハンギングテンダー（サガリ）	米国	チョイス	1800~2100	→
		プライム	2400~2500	→
アウトサイドスカート（ハラミ）	米国	チョイス	3200~3400	↑
	メキシコ	プライム	3500~	-
			-	→

## 鶏笑「鶏笑 高島平店」を11日オープン

SRSグループである(株)NIS（大阪市、岡田連平社長）は、から揚げテイクアウト専門店「鶏笑 高島平店」を11日、東京都板橋区にオープンした。同店は、日本、海外に店舗展開するから揚げ専門店、から揚げの聖地である大分県中津の本場から揚げを販売。から揚げグランプリでは、しょうゆ唐揚げ部門とチキン南蛮部門の2部門で最高金賞を受賞し、しょうゆ唐揚げ部門では14年連続で金賞を受賞している。

同店のから揚げは、秘伝のタレで国産若鶏を長時間じっくり漬け込み、揚げたてアツアツのおいしさはもちろん、時間がたってもふっくらと軟らかな味わい。弁当や夕飯のおかずや酒類のつまみなど、毎日の食事の中でおいしさを楽しめる。

なお、オープンを記念して、同店限定で500円以上購入者に、次回から利用できる「ムネからあげ2個サービス券」を配布している。

[資料]2025年9月の食肉輸入通関実績①

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
(E. U)	991 KG		33748	27821	154817	107374
0504.00-099						
動物のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(牛のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)						
VIETNAM	110 KG		-	-	540	272
THAILND	111 KG		396972	154847	2966497	1218044
MALYSIA	113 KG		1400	588	1400	588
ICELAND	201 KG		-	-	525	221
SPAIN	218 KG		4450	1424	30440	10630
USA	304 KG		-	-	23509	4900
MEXICO	305 KG		290	369	3225	2683
PANAMA	312 KG		1450	749	4950	2565
CHILE	409 KG		948	251	7980	2254
BRAZIL	410 KG		383814	88065	1914460	429572
AUSTRAL	601 KG		14110	4634	50010	14236
NEWZELD	606 KG		946	8694	28312	152552
TOTAL	990 KG		804380	259621	5031848	1838517
(E. U)	991 KG		4450	1424	30440	10630
0505.10-000						
綿毛及び詰物用の羽毛(加工してないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)						
CHINA	105 KG		179058	1597697	574348	4351131
TAIWAN	106 KG		29200	42020	224128	587522
VIETNAM	110 KG		6640	66012	44960	356528
ICELAND	201 KG		30	9432	311	103647
FRANCE	210 KG		11392	120001	44437	418353
GERMANY	213 KG		-	-	2221	69039
SPAIN	218 KG		-	-	43483	446240
POLAND	223 KG		3030	87782	30957	706704
RUSSIA	224 KG		-	-	9575	236898
HUNGARY	227 KG		40300	296958	151533	1559824
ROMANIA	231 KG		-	-	2000	51464
BULGAR	232 KG		6599	58035	38078	342233
UKRAINE	238 KG		6230	114724	42092	471737
CANADA	302 KG		-	-	64200	507961
TOTAL	990 KG		282479	2392661	1272323	10209281
(E. U)	991 KG		61321	562776	312709	3593857
0505.90-000						
羽毛皮その他の羽毛付きの鳥の部分、羽毛及びその部分並びに羽毛又はその部分の粉及びくず(加工してないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)						
CHINA	105 KG		130	1552	462	6428
MONGOL	107 KG		-	-	25	395
THAILND	111 KG		17	2401	17	2401
USA	304 KG		-	-	72	8012
S AFRCA	551 KG		-	-	1139	27038
TOTAL	990 KG		147	3953	1715	44274
0506.10-000						
オセイン及び酸処理した骨						
THAILND	111 KG		100000	47933	940000	452163
INDIA	123 KG		130000	57994	1928000	997287
PAKISTN	124 KG		168000	76862	1786000	835875
CANADA	302 KG		60000	32158	755200	427425
BRAZIL	410 KG		-	-	24800	11442
TOTAL	990 KG		458000	214947	5434000	2724192
0506.90-010						
骨粉						
CHINA	105 KG		-	-	50	210
THAILND	111 KG		-	-	3770	106363
USA	304 KG		197679	16312	747777	67701
TOTAL	990 KG		197679	16312	751597	174274
0506.90-090						
骨及びホーンコア(加工してないもの及び脱脂し、単に整え、酸処理し又は脱膠したもので、特定の形状に切ったものを除く。)並びにこれらのくず(オセイン及び酸処理した骨を除く。)						
CHINA	105 KG		12080	10276	114484	166806
TAIWAN	106 KG		24000	9569	257864	106250
MONGOL	107 KG		-	-	225	247
VIETNAM	110 KG		13635	31896	61477	93903
THAILND	111 KG		12000	7106	117688	60859
INDNSIA	118 KG		174923	19827	741097	108488

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
MYANMAR	122 KG		228000	19498	1138130	97948
INDIA	123 KG		-	-	72364	5632
PAKISTN	124 KG		-	-	98890	6762
BANGLA	127 KG		-	-	42110	3056
DENMARK	204 KG		48000	5279	168690	17357
NETHLD	207 KG		-	-	23600	2486
BELGIUM	208 KG		-	-	6090	701
FRANCE	210 KG		-	-	23990	2638
SPAIN	218 KG		385806	43550	2654725	292704
ITALY	220 KG		-	-	44840	11848
FINLAND	222 KG		96040	9522	497480	45500
AUSTRIA	225 KG		-	-	286920	27684
CANADA	302 KG		315836	42636	2634768	357119
USA	304 KG		912767	68536	9252642	773240
MEXICO	305 KG		70690	9050	672737	76137
PERU	407 KG		-	-	16293	9109
CHILE	409 KG		100	327	50102	9411
BRAZIL	410 KG		437376	64709	3358565	534940
AUSTRAL	601 KG		-	-	1434	817
NEWZELD	606 KG		158368	53236	334462	110853
TOTAL	990 KG		2889621	395017	22671667	2924495
(E. U)	991 KG		529846	58351	3706335	400918
1601.00-900						
ソーセージその他これに類する物品(肉、くず肉又は血から製造したもの)及びこれらの物品をもととした調製食品						
R KOREA	103 KG		-	-	800	444
CHINA	105 KG		405325	291120	4371990	3040511
TAIWAN	106 KG		6048	8167	50824	75768
THAILND	111 KG		463246	362900	4204747	3281945
PHILPIN	117 KG		331	234	27529	20827
DENMARK	204 KG		33386	29037	541803	463545
U KING	205 KG		640	703	1036	1480
FRANCE	210 KG		11789	32439	122679	282420
GERMANY	213 KG		2160	3749	9651	13034
PORTUGL	217 KG		-	-	1728	1824
SPAIN	218 KG		38395	77559	276866	580945
ITALY	220 KG		11356	130527	130527	154273
FINLAND	222 KG		45651	43880	343357	313690
RUSSIA	224 KG		-	-	457	308
AUSTRIA	225 KG		-	-	46810	77590
TURKEY	234 KG		-	-	46249	9598
SLOVENI	242 KG		-	-	1296	2235
CANADA	302 KG		3510	11771	123541	147525
USA	304 KG		530075	539883	4748195	4355003
BRAZIL	410 KG		410090	227036	4967618	2785798
AUSTRAL	601 KG		4052	6762	11732	22170
TOTAL	990 KG		1966054	1648395	20029435	15630933
(E. U)	991 KG		142737	199819	1474717	1889556
1602.10-100						
均質調製品(昆虫類から成るもの)						
R KOREA	103 KG		624	534	936	800
MYANMAR	122 KG		-	-	121	630
TOTAL	990 KG		624	534	1057	1430
1602.20-010						
その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(牛又は豚の肝臓のもの)(均質調製品を除く。)						
PHILPIN	117 KG		1632	1865	6120	6951
FRANCE	210 KG		432	451	2957	4546
SPAIN	218 KG		-	-	20282	23275
TOTAL	990 KG		2064	2316	29359	34772
(E. U)	991 KG		432	451	23239	27821
1602.20-091						
その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のもの(気密容器入りのもの)(均質調製品を除く。)						
FRANCE	210 KG		-	-	2383	17490
SPAIN	218 KG		144	440	144	440
BULGAR	232 KG		-	-	525	3267
TOTAL	990 KG		144	440	3052	21197
(E. U)	991 KG		144	440	3052	21197
1602.20-099						
その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、						

# 東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 11月10日  
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A 204頭	高値	16,019	4,351	2,233	-	-
		安値	2,376	2,251	2,215	-	-
		平均	3,307	2,655	2,224	-	-
	雌 B 1頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	1,930	-	-
	去 A 78頭	高値	2,917	2,463	2,175	-	-
		安値	2,306	2,373	2,052	-	-
		平均	2,588	2,404	2,104	-	-
	去 B 1頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	2,270	-	-	-	-
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B 34頭	平均	-	1,623	1,618	1,508	-
		頭数	-	8	20	6	-
	雌 C 2頭	平均	-	1,565	1,515	-	-
		頭数	-	1	1	-	-
	去 B 16頭	平均	-	1,654	1,632	1,593	-
		頭数	-	5	8	3	-
去 C 1頭	平均	-	-	1,460	-	-	
頭数	-	-	1	-	-		

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	430 430	840 830	- 214.0	(競り)	(相対)	
				-	10	70

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌 A	高値	2,809	1,856	1,672	1,545	-
	安値	-	-	1,592	1,533	-
和 去 A	高値	2,625	2,464	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
乳 雌 B	高値	-	-	-	729	1,048
	安値	-	-	-	1,078	923
乳 去 B	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
交 雌 B	高値	1,760	1,785	1,588	1,468	-
	安値	-	-	1,342	1,412	-
交 去 B	高値	-	1,741	1,625	1,496	-
	安値	-	-	1,584	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	594	864	842	932	832
	安値	591	537	497	421	378
	平均	592	568	552	530	485
	頭数	( 2)	( 293)	( 275)	( 104)	( 156)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
搬入 相対	高値	-	-	591	569	526
	安値	-	-	591	558	525
	平均	-	-	591	567	526
	頭数	( -)	( -)	( 2)	( 5)	( 3)

[大阪食肉卸売市場] 11月10日  
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [ ] は豚規格

	5[極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,585	2,266	-	-	-
(頭数)	( 6)	( 3)	( -)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
和 去 A	2,415	2,250	2,128	-	-
(頭数)	( 5)	( 2)	( 1)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	1,979	1,785	1,680	-	-
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	1,934	1,819	1,665	1,571	-
C	-	1,740	1,631	1,484	-
豚	599	591	575	576	483

[全国と畜概算頭数]  
農水省統計部発表 (頭)

	11月10日	11月7日	(11月累計)
豚	69,100	68,300	351,800
成牛計	5,190	4,630	23,950
和牛雌	1,380	1,280	6,420
和牛去勢	1,470	1,010	6,650
乳牛雌	400	760	3,280
乳牛去勢	500	410	2,090
交雑雌	540	560	2,530
交雑去	830	610	2,890

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 11月10日

	1,578円	(前日 1,570円)
東京		
大阪	1,620円	(前日 1,662円)

[豚・全農建値] 11月10日

上	中	取引頭数	市況
587円	569円	1,244頭	反発

と畜 売買	牛	豚	牛概況	豚概況	もちあい 急伸
	86頭	125頭			
	60頭	229頭			

# 各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 11月10日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	583 (583)	- (-)	6,088	-	もちあい
仙台 [中]	562 (570)	509 (486)	361	43	続落
栃木 [地]	542 (600)	496 (521)	1,746	184	急反落
茨城 [地]	583 (556)	548 (525)	1,364	658	上伸
群馬 [地]	585 (573)	503 (485)	2,101	319	続伸
さいたま [中]	595 (590)	588 (578)	209	209	続伸
東京 [中]	568 (561)	552 (546)	840	830	小幅上伸
横浜 [中]	599 (588)	569 (550)	688	688	反発
山梨 [地]	- (-)	- (-)	115	38	休市
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	603 (611)	588 (593)	990	258	弱もちあい
京都 [中]	613 (617)	604 (605)	105	85	もちあい
大阪 [中]	591 (569)	575 (556)	125	227	急伸
神戸 [中]	- (590)	- (586)	150	-	上場なし
岡山 [地]	606 (636)	591 (621)	303	335	反落
広島 [中]	586 (600)	562 (573)	389	97	続落
福岡 [中]	579 (605)	551 (578)	504	118	続落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。京都の前日は8日。

[日本食肉流通センター] 11月3日～11月9日  
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,460,609 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,080	1,215	1,258	1,198	60,678
うで	734	772	821	779	122,979
ロース	1,050	1,130	1,194	1,128	130,903
ばら	1,210	1,270	1,293	1,256	154,280
もも	734	767	807	767	189,577
ヒレ	1,160	1,169	1,188	1,173	14,655
セット	928	993	1,057	1,000	787,537

◇近畿圏 総重量 674,085 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,177	1,312	1,351	1,281	54,984
うで	670	738	810	744	109,641
ロース	1,058	1,172	1,257	1,163	97,224
ばら	1,264	1,324	1,404	1,331	120,998
もも	705	738	826	750	138,903
ヒレ	1,183	1,295	1,323	1,261	10,012
セット	900	962	1,069	980	142,323

[食鳥正肉日経相場] 11月7日  
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	677	736	943	213
ムネ	485	551	713	196

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	622	711	1,030	5
ムネ	487	528	622	3

[農水省統計情報部食鳥市況] 11月7日  
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	981	776	550	600	650
安値	577	460	290	360	350
平均	739	566	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

# 食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

### ■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

### ■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

### ◆食肉販売&経営関連

## 銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

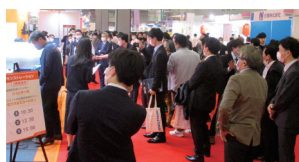
## 銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

### ◆イベント

#### ■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



## 食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで  
お近くの食肉通信社まで

# 株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

## 週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

## 日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

## 月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

### ◆教材&レポート等

#### ■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男  
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

#### ■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

#### ■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

#### ■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

### ◆ステーショナリー

#### 食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します